

2. 日本環境教育学会の記録

(1) 大会

第1回 1990年5月18日(金)～20日(日) 東京

会場 東京学芸大学

実行委員長 佐島群巳

環境教育の創造と実践

記念講演 「野生動物と環境—二十一世紀を共に生きるために—」 中川志郎 (上野動物園園長)

野外教育シンポジウム「野外で行う環境教育」

シンポジウム「今、求められている環境教育とは」

実地調査 名水100選「真姿の池」を訪ねて—水質調査の実践

一般発表 22, 展示発表 9

集会等 4

- ・環境と食文化を考える
- ・ピオトープによる「自然教室風景」の演視視聴
- ・動物と子供たち
- ・教育系大学(学部) 野外・自然教育施設・農場等全国協議会

資料：第1回大会参加者構成

職業	人数	%
大学関係	55	15.6
幼・小・中・高校教師	54	15.6
一般	53	15.3
行政	42	12.1
学生	38	11.0
自然保護団体	34	10.0
財団・社団法人	22	6.3
出版・マスコミ	20	5.8
企業	12	3.6
社会教育(博物館等)	11	3.2
動物園・植物園	6	1.7

第2回 1991年5月18日(土)～19日(日) 大阪

会場 大阪教育大学

実行委員長 鈴木善次

講演「持続可能な発展と環境教育」 宮本憲一
(大阪市立大学教授)

シンポジウム 「今、求められている環境教育とは—PART II—」

一般発表 66, 展示発表 1

集会等 8

- ・環境教育とSTS教育
- ・GREENプロジェクト・ワークショップ
- ・野生動物と環境教育
- ・環境教育としての冒険学校
- ・VTRによる自然体験塾の紹介
- ・大学での環境教育、成人環境教育の経験交流会
- ・学校教育における環境教育の展望
- ・アメリカ人と国立公園

第3回 1992年5月16日(土)～17日(日) 愛知

会場 愛知教育大学

大会長 野坂志朗、実行委員長 金森正臣

講演「子供と自然」 河合雅雄 (日本モンキーセンター所長)

シンポジウム「今、求められている環境教育とは—III—」

一般発表 83

集会等 13

- ・学校教育における環境教育の展望II
- ・ネイチャーセンター研究会
- ・大学における環境教育の経験交流会II
- ・学校五日制と環境教育
- ・幼児期の環境教育
- ・自然観察の活動は何を指すのか
- ・野生動物と環境教育
- ・環境教育のトレンド—その魅力と問題点
- ・都市と農村を結ぶ環境教育
- ・心とからだの環境教育
- ・国際的視点からみた環境教育
- ・大河川下流部の自然環境と教育
- ・野人集会

第4回 1993年8月19日(木)～20日(金) 筑波

会場 筑波大学

実行委員長 中山和彦

特別講演「環境教育とは何か」マイケル・アッチャ（国連環境計画）

一般発表 111

集会等 4

- ・大学における環境教育の実践と課題
- ・幼・小・中・高（学校教育）ネットワーク発足のための関連集会
- ・幼児期の環境教育談話会
- ・ネイチャー・トレイル

第5回 1994年5月14日（土）～15日（日） 神戸

会場 甲南大学

実行委員長 谷口文章

特別講演「文明と健康環境」 中川米造（大阪大学名誉教授）

シンポジウム「文明と環境 - 21世紀の多様な“教育”を探る」

一般発表 129, 展示発表 11

集会等 13

- ・環境教育としての冒険学習ワールド・スクール
- ・環境教育の根本問題を話し合う
- ・食と農をめぐる環境教育
- ・大学における環境教育の‘実践と課題
- ・第三世界と環境教育
- ・本音で語る『いい夢 まちの人づくり』
- ・学校教育（幼・小・中・高）ネットワーク
- ・幼児期の環境教育
- ・環境教育ゲームをつくってみよう
- ・環境プログラムとしての「スライドショー」の可能性
- ・ペーパーサート「郡川ホテル物語」
- ・耳を澄まそう、自分に人に優しい音風景
- ・Project Learning Tree（木と学ぼう）

フィールド・ワークショップ 13日のプレ大会で、神戸・大阪・京都・奈良コース

第6回 1995年5月13日（土）～14日（日） 千葉

会場 千葉県立中央博物館

実行委員長 堀江義一

記念講演『東京湾の残された自然と環境教育』

「東京湾の環境教育」風呂田利夫（東邦大学理学

部）

「干潟の環境教育のポテンシャル」ケビン・ショート（博物誌ライター）

一般発表 127, 展示発表 8

集会等 15

- ・阪神大震災と環境教育-①②③
- ・小学校における環境教育の現状
- ・共感から行動を生む授業を創るには何が大切か
- ・私たちに何ができるか
- ・幼児期の環境教育
- ・環境教育における文学の可能性
- ・子ども－学校－地域を結ぶ学校教育ネットワーク
- ・大学における環境教育の方法論
- ・学生による環境教育への取り組み
- ・冒険－環境教育における実体験
- ・森から学ぶプログラム
- ・展示の見方・作り方
- ・アジアと環境教育

第7回 1996年5月11日（土）～12日（日） 滋賀

会場 滋賀大学

実行委員長 鈴木紀雄, 事務局長 川嶋宗継

記念講演「自然界の実態－行動生態学からみた生物たち」 日高敏隆（滋賀県立大学）

「地球時代の新しい環境観と社会像」内藤正明（京都大学）

一般発表 139, 展示発表 11

集会等 13

- ・きのこ探索会
- ・幼児期の環境教育
- ・環境教育と学校ビオトープ
- ・大学環境教育が目指すもの
- ・わくわくワークシートワークショップ
- ・音は環境
- ・環境教育・開発教育・人権教育のネットワーク
- ・食と農をめぐる環境教育
- ・タンポポ調査交流会
- ・大学環境教育のあり方
- ・環境教育の枠組みを問いなおす
- ・子ども－学校－地域をつなぐ学校教育ネット

ワーク

・冒険とあそび

第8回 1997年5月24日(土)～25日(日) 横浜

会場 横浜国立大学

実行委員長 遠山三樹夫

記念講演 「横浜の海を教材とした環境教育」

工藤 孝浩 (神奈川県水産総合研究所)

一般発表 144, 展示発表 13

集会等 11

- ・農が若者を救う！若者が農を救う！
- ・環境教育学校ビオトープ
- ・地球温暖化問題と大学環境教育
- ・学校・地域・NGOを結ぶ環境教育
- ・子ども－学校－地域をつなぐ学校教育ネットワーク
- ・食と農をめぐる環境教育
- ・幼児期の環境教育
- ・生活科と環境教育
- ・自然の恵み体感コーナー
- ・環境を知るイヤ－（耳）ゲーム体験
- ・重油による海洋汚染と市民による環境保全活動

第9回 1998年5月23日(土)～24日(日) 大阪

会場 大阪教育大学

実行委員長 鈴木善次

記念講演 「カナダにおける環境教育の展開－環境教育学への第一歩－」 グロリア・スナイヴリー (カナダ・ヴィクトリア大学)

シンポジウム 「21世紀に向けての環境教育」

一般発表 150, 展示発表 19

集会等 8

- ・環境をふした学部・学科における現実と課題
- ・環境教育のホリスティックなアプローチ
- ・幼児期の環境教育
- ・現代社会の自然災害と環境教育
- ・五感の共生体験でたんぼ水族館作りのスライドトーク
- ・環境教育が学校における壁をのりこえるには
- ・地域の人材をどのように発掘・育成するか
- ・バームクーヘン・ピザ焼きを通した森の手入れ

第10回 1999年5月22日(土)～23日(日) 東京

会場 東京学芸大学

実行委員長 山下脩二, 事務局長 小川潔

シンポジウム 「教育改革と環境教育」

一般発表 150, 展示発表 11

集会等 13

- ・環境教育と学校ビオトープⅢ
- ・大学環境教育と問題解決能力の育成
- ・環境教育の教員研修プログラムの充実に向けて
- ・環境教育は教育改革につながるか
- ・アジア太平洋地域における環境教育戦略研究
- ・食と農をめぐる環境教育
- ・幼児期の環境教育
- ・データロガーを使った環境測定
- ・高校の課外授業における環境教育のあり方
- ・自然の恵みを体感しよう
- ・ネイティブアメリカンから学ぶシリーズ
- ・自然災害と環境教育Ⅱ
- ・環境のための (for) 批判的教育

第11回 2000年5月26日(金)～28日(日) 長野

会場 戸倉上山田中学校

大会長 藤沢謙一郎

実行委員長 鶴飼照喜, 事務局長 渡辺隆一

シンポジウム 「学校の内と外」

一般発表 181, 展示発表 15

集会等 11

- ・地域を主題とした「総合的な学習」と環境教育
- ・園芸療法実践入門
- ・動物園と環境教育
- ・広くゆきわたった価値観を問い直す環境教育
- ・インタープリター（環境教育指導者）養成のカリキュラム再考
- ・食と農をめぐる環境教育
- ・環境教育における評価を考える
- ・プロジェクト・ワイルド体験ワークショップ
- ・グローブ、アイルネットとグローバルな環境教育
- ・環境教育と学校ビオトープ (IV)
- ・大学環境教育と持続可能な社会への展望

遠足6コース

- ・飯綱高原の環境と五輪
- ・動物園と環境教育
- ・産業廃棄物処分場と環境
- ・身近な水辺と環境教育
- ・松代大本営と地域の環境
- ・湯の丸高原の自然保護

資料：第11回大会参加者構成

職業	人数	%
大学関係	140	26.8
幼・小・中・高校教師	65	12.4
一般	73	14.0
行政	30	5.7
学生	102	19.5
自然保護団体(市民グループ)	32	6.1
財団・社団法人	23	4.4
出版・マスコミ	6	1.1
企業	24	4.6
社会教育(博物館等)	13	2.5
動物園・植物園	15	2.9
(所属の分類は第1回にならった)		

(2) シンポジウム

公開シンポジウム 1995年11月11日(土)

会場 お茶の水スクエアC館ホール(東京)

『よりよい未来のために』自然共生型社会への途

第1部 講演会「環境教育の質的発展を目指して」

基調報告 柴田敏隆「自然共生型社会への道」

山田卓三「環境教育をヒトの原点から考える」

小川潔「都市におけるフィールドワークの提案」

和田武「環境変化の新段階」

中山和彦「環境教育における情報の利用」

谷口文章「環境教育における“いのちと心”の棲家」

金森正臣「豊かな心と人生のために」

第2部 ワークショップ「環境教育のひろがり、可能性と共同をさぐる」

磯田厚子(日本国際ボランティアセンター)

唐木理恵子(練馬ボランティアセンター)

田中敏久(東京都杉並区済美教育研究所)

(文部省科研費助成)

環境教育アジア太平洋国際シンポジウム

1995年11月12日(日)

会場 麻布グリーン会館(東京)

アジア太平洋地域各国における環境教育と国際協力

市川智史「日本における環境教育の現状」

Siriwat Soondarotok「タイにおける環境教育」

Joan B. Webb「オーストラリアの環境教育」

Merle C. Tan「フィリピンにおける環境教育」

李時載「韓国における環境問題の現状」

全浩「中国における環境教育」

高野孝子「ワールドスクールにおける環境教育とパソコン通信の活用」

グローブ日本、日本環境教育学会共催

日本学術会議公開シンポジウム 1995年12月

9日(土)

会場 東京農工大学農学部

人間社会と自然との共存をめざして

鈴木紀雄「本シンポジウムの目指すもの」

室田武「物質循環の経済学」

進士五十八「自然との共生へ、計画と技術」

柏雅之「中山間地域農業と環境保全問題」

主催 日本学術会議自然保護研究連絡委員会

共催 日本環境教育学会他

日本学術会議公開シンポジウム 1996年12月

7日(土)

会場 東京理科大学

総合的な学習を指導する教師の育成

主催 日本学術会議科学教育連絡委員会、教科教育連絡委員会

共催 日本環境教育学会

公開シンポジウム 1996年12月15日(日)

会場 神戸国際会議場

震災体験と人々の意識変革—人と自然の共生をめざして—

第1部 公開研究発表「災害と環境教育」

藤岡達也「環境教育における自然災害教育の提え方」

関口哲生・井上敏明「阪神大震災における救助者の心理と人間性I・II」

広川恵一「被災地でのいのちと暮らし」

第2部 シンポジウム

基調講演「災害と人間の危機行動」 中川米造（大阪大学）

田中眞吾「神戸付近の自然環境の成り立ちと震災」

辰巳武宏「震災体験と小学生の意識変化」

古川英治「震災体験と中学生の意識変化」

木内功「ボランティア活動から見た環境教育」

谷口文章「心的外傷を契機とした『人と自然の共生』への自覚」

（文部省科研費補助）

国際シンポジウム '96 1996年12月24日(火)

会場 甲南大学

環境倫理と環境教育—人と自然との共生をめざして

特別講演 Laddawan Kanhasuwan「タイの習慣にもとづいた環境思想」

金世柏「中国の環境思想と環境倫理」

Wilhelm Vosse「日本の自然保護運動の現状と方向性」

記念講演 Alan Drengson「エコロジカル・フィロソフィーにおける環境倫理と環境教育」

Alan Drengson「エコロジカル・フィロソフィー」
中村「生命と生態系」

中川米造「生命の尊さと健康教育」

金世柏「中国の環境思想とその展開」

Laddawan Kanhasuwan「タイにおける環境教育」

久武哲也「アメリカ・インディアンから学ぶ環境教育」

Wilhelm Vosse「ドイツにおける環境教育」

鈴木善次「日本における環境教育の展開」

主催 甲南大学

共催 日本環境教育学会他

国際シンポジウム '98 1998年3月20日(金)～

22日(日)

会場 甲南大学

環境倫理と環境教育—科学技術と人間性をめぐって

特別講演 田徳祥「科学と中国の未来」

記念講演 田徳祥「科学技術と環境倫理」

Siriwat Soondarotok「農業と自然環境」

Nancy J. Turner「植物と生態系」

李時載「環境運動と環境教育」

Richard Smith「地球環境と環境教育」

鈴木善次「環境教育の現在」

シンポジウムI「自然環境における科学技術」

田徳祥（中国）、Siriwat Soondarotok（タイ）、Nancy J. Turner（カナダ）、村上温夫、今井佐金吾

シンポジウムII「社会環境における人間性」

李時載（韓国）、Richard Smith（オーストラリア）Anna Ford（カナダ）、潮海一雄、中丸寛信

シンポジウムIII「環境倫理と環境教育をめぐる科学技術と人間性の問題」

田徳祥、Siriwat Soondarotok、Nancy J. Turner、李時載、Richard Smith、村上温夫、鳥越皓之

10周年記念シンポジウム 1999年9月11日(土)

会場 東京農業大学100周年記念講堂

環境教育の現代的展開とその展望

第1部 記念講演「言葉は届いているか」 天野祐吉（コラムニスト）

第2部 パネルディスカッション「環境教育への期待」伊藤哲夫、北村必勝、佐藤初雄、岡島成行

第3部 実践報告「環境教育の実践—地域と学校の連携」寺田正伸、田邊龍太、和泉良司、神山一、寺本潔、彦坂わか子

日本学術会議公開シンポジウム 1999年12月4日(土)

会場 東京大学農学部

特定生物による生態影響

高槻成紀「鹿による生態影響」

浜田篤信「外来魚類による生態影響」

清水矩宏「外来植物による生態影響」
主催 日本学術会議自然保護研究連絡会議
共催 日本環境教育学会他

(3) 出版物

学会誌

Vol. 1 No. 1 1991.5 ~ Vol. 10 No. 1 2000.8
(通巻19号)

環境教育ニュースレター

No. 1 1990.7. 10 ~ No. 45 2000.10.15

(4) 役員

第1期 1990年度

会長：沼田眞、事務局長：木俣美樹男
運営委員：小川潔、阿部治、鈴木善次、渡辺隆一、
北野日出男、佐島群巳、本谷勲、柴田敏隆、川嶋
直、進士五十八、樋口利彦、山田卓三、浜口哲一、
吉田正人、矢野亮、山岡寛人、東原昌郎、中川志
郎、中山和彦

第2期 1991.92年度

会長：沼田眞、事務局長：阿部治
運営委員：木俣美樹男、北野日出男、鈴木善次、
小川潔、柴田敏隆、矢野亮、中川志郎、山田卓三、
浜口哲一、川嶋直、渡辺隆一、本谷勲、佐島群巳、
進士五十八、吉田正人、樋口利彦、山岡寛人、東
原昌郎、中山和彦

第3期 1993.94年度

会長：沼田眞、事務局長：阿部治
運営委員：鈴木善次、木俣美樹男、小川潔、柴田
敏隆、山田卓三、中川志郎、北野日出男、金田平、
川嶋直、矢野亮、本谷勲、中山和彦、進士五十八、
金森正臣、渡辺隆一、佐島群巳、吉田正人、谷口
文章、山岡寛人

第4期 1995.96年度

会長：沼田眞、事務局長：鈴木善次
運営委員：阿部治、谷口文章、木俣美樹男、小川
潔、川嶋直、渡辺隆一、柴田敏隆、中川志郎、佐

島群巳、山田卓三、中山和彦、金田平、和田武、金
森正臣、進士五十八、矢野亮、市川智史、北野日
出男、小原秀雄

第5期 1997.98年度

会長：沼田眞、事務局長：鈴木善次
運営委員：阿部治、大島英樹、谷口文章、原子栄
一郎、川嶋直、市川智史、佐島群巳、渡辺隆一、小
川潔、小澤紀美子、進士五十八、中川志郎、和田
武、北野日出男、赤尾整志、金森正臣、金田平、井
上有一、小河原孝生、山田卓三

第6期 1999.2000年度

会長：沼田眞、会長代行：佐島群巳(2000.5~)
事務局長：鈴木善次(~2000.5)、谷口文章
(2000.5~)
運営委員：阿部治、大島英樹、原子栄一郎、川嶋
直、市川智史、渡辺隆一、小澤紀美子、飯沼慶一、
小堀洋美、下羽友衛、坂井宏光、見上一幸、山本
勝博、山田卓三、小川潔、金田平、和田武